

社会資本総合整備計画

さかいし 堺市における都市公園としこうえんの長寿命化ちようじゆみようかと安全・安心あんぜん・あんしんな公園こうえんづくり

(第2回変更)

さかいし
堺市

平成 29年 3 月

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	堺市における都市公園の長寿命化と安全・安心な公園づくり			重点配分対象の該当
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度（5年間）	交付対象	堺市	
計画の目標				

本市においては、災害に強い安全なまちづくりをめざし、防災施設等の整備を行ってきたが、未だ不十分な状態です。このため、今後も継続的に防災施設等の整備を行い、本市の防災機能向上やバリアフリー化を推進します。また、都市公園における公園施設の維持管理については、子供をはじめ施設利用者の安全確保が最優先であり、より厳密に施設の機能保全を図っていくことが求められます。しかし、公園施設は他の公共施設と異なりその規模・構造・形状において多種多様であり、画一的な扱いが困難です。そのため、極力、対象施設を絞り、公園利用者への影響が最小限になるように考慮して、ライフサイクルコストの削減を図るための長寿命化計画の策定を進めます。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・防災トイレの対応可能な避難者数の割合を37.9%（H26）から63.4%（H30）に増やす。
- ・面積規模が大きく公園施設を有する主要な37公園で、公園施設長寿命化計画を作成することにより、既存のストックの長寿命化対策を図る。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)
37.9%	55.2%	63.4%
0.0%	0.0%	100.0%

防災トイレ整備率
 防災トイレの対応可能な避難者数／想定避難人口（防災公園機能強化計画による避難者数の想定値）
 公園施設を有する主要な公園（37公園）について公園施設長寿命化計画が策定済みの場合

備考

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	610.0百万円	A	610.0百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	----------	---	----------	---	------	---	------	---	-----	---------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
A-12	公園	一般	堺市	直接	堺市	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	防災施設整備、バリアフリー化	堺市						530.0		—	
A-13	公園	一般	堺市	直接	堺市	堺市公園施設長寿命化計画	健全度調査、健全度判定、公園施設長寿命化計画策定 37公園	堺市						80.0		—	
合計												610.0					

B 関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計												0					

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
													.		
													.		
													.		
													.		
													.		
合計												0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計												0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考

交付金の執行状況

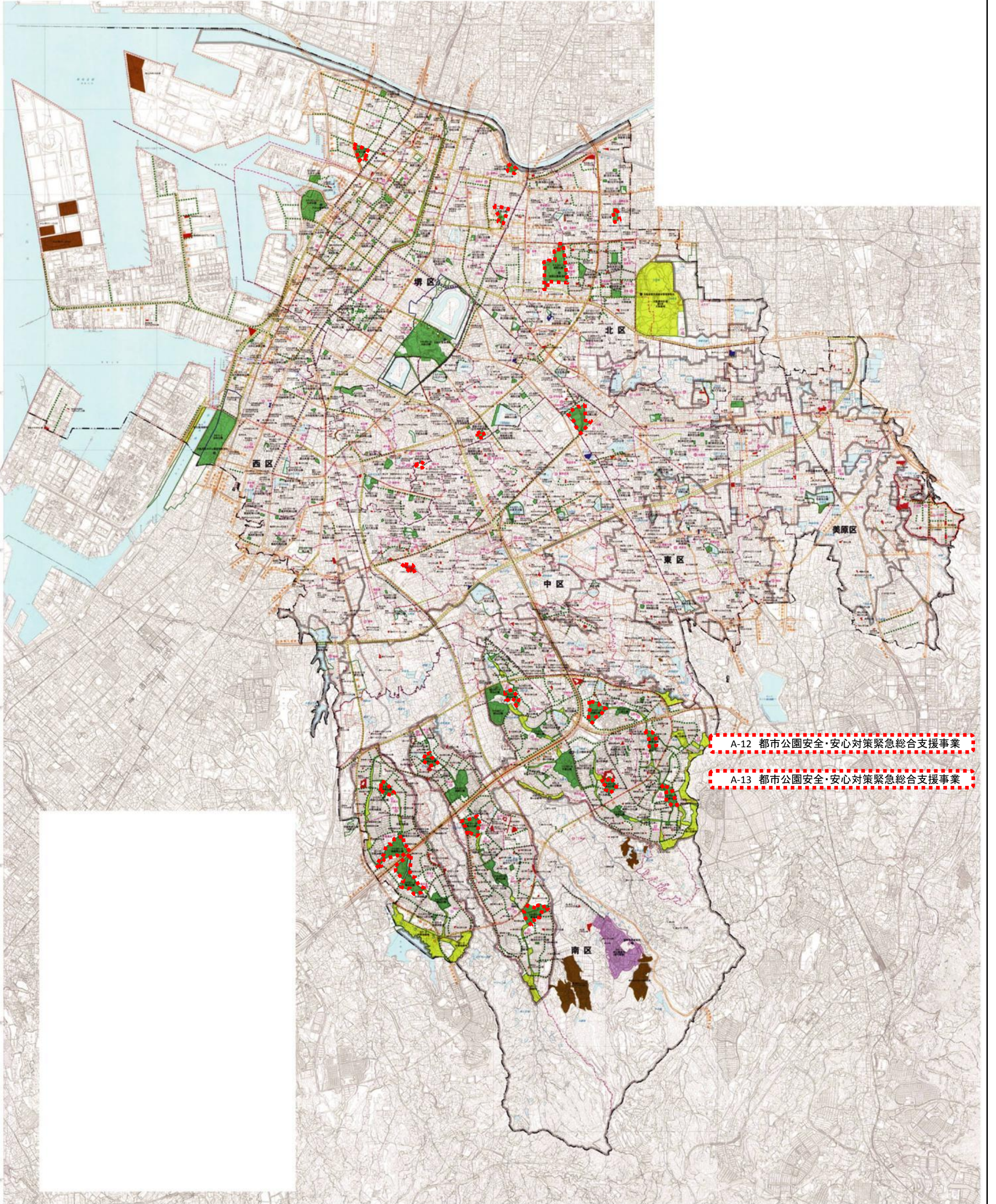
(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	10.5	17.0			
計画別流用 増△減額 (b)	0.0	0.0			
交付額 (c=a+b)	10.5	17.0			
前年度からの繰越額 (d)	0.0	0.7			
支払済額 (e)	9.8	17.7			
翌年度繰越額 (f)	0.7	0.0			
うち未契約繰越額 (g)	0.0	0.0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0	0.0			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-			

- ※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。
- ※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

(参考図面)

計画の名称	堺市における都市公園の長寿命化と安全・安心な公園づくり	交付対象	堺市
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度		



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 堺市における都市公園の長寿命化と安全・安心な公園づくり

事業主体名: 堺市

チェック欄

I. 目標の妥当性

①上位計画等との整合性

- | | |
|---|---|
| 1) 堺市総合計画の方針と適合している。 | ○ |
| 2) 関連する各種計画との整合性が確保されている。
(都市計画マスタープラン、地域防災計画、緑の基本計画等) | ○ |

②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)

- | | |
|------------------------|---|
| 1) 本市の課題を踏まえた目標となっている。 | ○ |
|------------------------|---|

II. 計画の効果・効率性

①整備計画の目標と定量的指標の整合性

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1) 整備計画の目標と定量的指標・数値目標の整合性が確保されている。 | ○ |
|------------------------------------|---|

②定量的指標の明瞭性

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1) 定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。 | ○ |
| 2) 定量的指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。 | ○ |

③目標と事業内容の整合性

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1) 計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。 | ○ |
| 2) 定量的指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。 | ○ |

④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1) 十分な事業効果が確認・期待されている。 | ○ |
| 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。 | ○ |

III. 計画の実現可能性

①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。 | ○ |
| 2) 計画について住民や民間事業者等との間で合意が形成されている。 | ○ |

②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)

- | | |
|-------------------------|---|
| 1) 住民等から事業実施についての要望がある。 | ○ |
|-------------------------|---|